



学校だより
【3月25日号】

学校の様子③⑩ 総社小学校の強み…PBIS活動

PBIS活動というのは、英語でつづると

Positive Behavioral Interventions and Supports

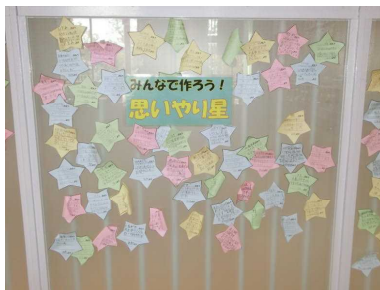
訳すとポジティブな行動介入と支援となります。もう少し平たい言い方をすると望ましい行動を増やし、できたら賞賛し、行動を強化するという考えです。

この取組は、総社小学校の大きな柱となっています。下記の写真のように学校中のいたるところに子どもたちのがんばりや優しい行いを認める掲示が見られます。大きな打ったてをしたわけでもなく教職員全員が子どもを認めるということを大切に考えているので、こんなにたくさん子どもたちのがんばりや優しさが足跡として残っています。方法はいろいろですが、子どもたちをしっかりと認めて育てるという点は同じです。この土壌ができてることが総社小学校最大の強みと考えています。

めざすところをオールそうじゃみんなで共有するPlan → 仕掛けるDo → がんばりを認めるCheck → 次への意欲をもち、さらなる高みをめざすAction PD CAサイクルの正のスパイラルをつくることで、めざす子ども像へ迫っていきたいと考えています。



2年 いいとこみつけの木



3年 思いやり星



4年 花さき山



5年 考動



6年 凡事徹底

校長室より⑨オールそうじゃ

今年度は、休校から始まり、いろいろな制約の中での一年となりました。不安を少しでも安心に変えていけるようオールそうじゃみんなでONE TEAM となっ

ていろいろな取組を進めることができました。保護者の皆様にはどんな時も柔軟に対応していただきありがとうございました。まだまだ通常を取り戻すにはしばらく時間がかかりそうですが、今後も子どもたち、保護者の皆様、地域の方々、教職員 オールそうじゃみんなで力を合わせて乗り切っていきたいと思

